

町長行政報告



湯沢町長 上村清隆

今夏のイベントでは、今年で第12回となったフジロックフェスティバルが苗場スキー場で開催され、昨年を上回る12万5千人の来場者を迎えました。世界から注目される湯沢の夏の音楽イベントとして、地域やボランティアの皆様と協力しながら定着していることは大変

喜ばしいことと感謝しております。

7月23日には人気プロゴルファー石川遼選手ゆかりの品を展示する「越後湯沢・石川遼記念館リスの家YUZAWA」が、湯沢高原ロープウエー近くにリニューアルオープンいたしました。石川選手の幼少期や学生時代の

貴重なプライベート写真や少年時代の思い出のクラブなど、ここでしか見られない品々が展示されており、多くの皆様からご覧いただきたいと願っております。

今年度から町内の女子中学生を対象として子宮頸がん予防ワクチン接種費用を町が全額助成し、若い女性に急増している子宮頸がんの予防と周知を図ることにいたしました。予防効果を高めるには計3回の接種が必要ですが、1回目は116人の接種者がありました。この予防接種と定期的な検診の併用で子宮頸がんの撲滅を目指したいと考えております。

湯沢中学校生徒海外派遣事業として8月5日から18日まで、中学

生8名高校生1名が、アメリカ合衆国ユタ州ソルトレイク郡マガナを訪問し、ホームステイなどの意義深い交流をしてまいりました。この交流事業を通して生徒達の国際感覚と英語力が向上してくれることを願っております。

小・中学校と保育園

の統合についてご検討いただいております。文庫施設整備委員会は、現在、教育方針と教育課程、保育サービスの内容、普通・特別教室や教科教室などについて、熱心な議論を重ねていただいております。



7月布場にオープンした 石川遼記念館 リスの家